

## 愛川町点訳友の会 ～点訳を通じて優しい心を伝えたい～

### 愛川町点訳友の会について

視覚に障害がある方への援助や、視覚障害福祉の向上を目的に、昭和57年に発足しました。点訳に関心のある方が集まり、現在7人で活動しています。

点訳とは、書籍などの文書を読み、点字にする作業です。点訳友の会では勉強会を通して一人一人が点字について知識を深めているほか、町内の学校で点字を紹介することもあります。

### ライトセンターへの協力

視覚に障害がある方や支援する方の援助を目的に日本赤十字社が運営している神奈川県ライトセンターという施設があります。ライトセンターの点字図書館では、点訳のリクエストを受け付けており、点訳友の会は、リクエストがあった書籍の点訳もしています。

### 原動力は、喜びの手紙

点訳した書籍を読んだ方から、感謝の手紙が届いたときが最もうれしいという会員の皆さん。手紙はもちろん点字で届きます。書籍の感想を添えて送られてくることもあり、手紙には喜びの声が凝縮されています。

デジタル化が進み、音訳が点字

に代わる身近なツールとして増えてきましたが、点訳の書籍を大切に読んでくれる方がいる限りは、頑張りたいと会員の皆さんは意欲を燃やしています。

### 自分の勉強にも

点訳のリクエストがある書籍のジャンルは多岐にわたります。点訳をするときには、内容を深く理解する必要があるため、下調べが欠かせません。普段は読まないようなジャンルの書籍を点訳することもあり、視野が広がるそうです。

### 優しい心を伝えたい

「善意は必ず巡り巡って自分に返ってきます」「誰もが優しい気持ちを持って、障害がある方にだけではなく身近な人にも接して欲しい。人に優しくすることが自分を幸せにする良い循環になります」と、会員の皆さんは語ります。

### 点訳の基礎を学びませんか

5月29日から、点訳の基礎技術を学び、視覚に障害のある方に点字で情報提供できるボランティアの育成を行う「点訳基礎講座」を開催しています。

**問** 社会福祉協議会

**☎** (内線) 3793



### サポートセンター 新運営委員が決定しました

運営委員の任期満了に伴い、今年度、新たに5人の運営委員が決定しました。

新体制のもと、サポートセンターも心機一転。登録団体の皆さんに、一層利用しやすく、登録団体の活動の活性化につながるような事業を実施しますので、ご協力をお願いします。

【新運営委員(敬称略)】

小倉理男、田巻真理、田中伸一、佐藤りえ、阿部田みれえ

### サポセンからのお知らせ

登録団体の皆さん！ イベントのお知らせなどを、サポセンのホームページに掲載しませんか？

団体のイベントや講座の開催会報など、サポセンのホームページに掲載したい情報がありましたら、サポートセンターへお申し出ください。

また、ホームページには、各種助成金情報や登録団体の活動情報も掲載していますので、ぜひご覧ください。

**問** あいかわ町民活動サポートセンター

**☎** (205) 13223

**FAX** (205) 13224

**✉** ai-saposen@b201.plala.or.jp

ホームページ検索キーワード: さぽせん あいかわ